

日本計画行政学会第44回全国大会 プログラム(一覧)確定版

(順不同・敬称略)

第1日目:2021年11月13日(土) 10:45 - 12:15 研究報告A・ワークショップA			
種別	座長	タイトル	報告者(研究報告)/対応責任者(WS)
研究報告A-1 【ウイズコロナ】	菅正史(下関市立大学) 杉本卓也(千葉商科大学)	テレワークは普及するか?—そのメリット、デメリットと普及阻害要因—	長瀬勇人(都市デザイン研究所)
		COVID-19感染拡大下における観光意識に関する分析	○近藤明子(四国大学) 戸川聡(四国大学)
		自治体によるワーケーション支援策 アンケート調査分析	藺諸栄(追手門学院大学・院生)
		港湾における観光施策とコロナ・ショック後の対応	武者加苗(札幌大学)
研究報告A-2 【環境・SDGs】	福島茂(名城大学) 味水佑毅(流通経済大学)	都市の持続可能性評価—横浜市における立地適正化計画を想定して—	○山崎郁泉(東邦大学・院生) 柴田裕希(東邦大学)
		自治体総合計画へのSDGsの戦略的統合に関する研究	畑正夫(兵庫県立大学)
		次世代による地域創生活動供給ポテンシャルの市区町村別推計	○中口毅博(芝浦工業大学)
ワークショップ A-WS1	-	自然災害の減災・防災と復旧・復興への提言(災害対応研究特別委員会・計画理論研究専門部会)	山本佳代子(電気通信大学)

第1日目:11月13日(土) 13:20 - 13:50 開会式/学会賞授賞式			
開会式 学会賞授賞式		開会挨拶:日本計画行政学会 学会長 浅見泰司(東京大学 副学長) 司会:武者加苗(札幌大学)	

第1日目:11月13日(土) 14:00 - 14:50 基調講演 15:00 - 16:30 パネルディスカッション			
基調講演		「地方からみる将来の計画行政」 吉見 宏(北海道大学 理事 副学長)	
パネルディスカッション		テーマ:「アフターコロナに向けた地域社会の新たな展望」 パネラー: 西岡将晴氏(剣淵町) 田澤由利氏(テレワークマネジメント) 中島則裕氏(コブさっぼろ) コーディネーター: 平澤亨輔(札幌学院大学)	

第2日目:11月14日(日) 9:00 - 10:30 研究報告B・ワークショップB

種別	座長	タイトル	報告者(研究報告)/対応責任者(WS)
研究報告B-1 【地域づくり(1)】	吉村輝彦(日本福祉大学) 豊田奈穂(関東学院大学)	「名護プラン」の再評価のための視点と課題	○服部敦(中部大学) 宮道喜一(まちなか研究所わくわく) 小阪亘(まちなか研究所わくわく)
		不動産ファンドのまちづくりへの活用可能性に関する研究-2017年の不動産特定共同事業法改正に着目して	○佐藤加奈絵(中城建設株式会社) 福来崇(中城建設株式会社) 結城創(中城建設株式会社) 中沢峻(宮城大学) 佐々木秀之(宮城大学)
		完全自動運転が実現した場合の通勤・通学における時間価値と居住地選択に関する研究	○本間智宏(東京工業大学) 坂野達郎(東京工業大学)
		県境地域における住民の生活視点からの地域間連携に関する研究-奥信越地域の事例から-	西澤克海(一橋大学・院生)
ワークショップ B-WS1	-	危機管理の視点からの新型コロナウイルス感染症の政策評価と提案:健康危機における計画行政と公衆衛生	山本佳代子(電気通信大学)
ワークショップ B-WS2	-	計画の策定・実施をめぐる環境変化に適応するための学びの意義を探る	畑正夫(兵庫県立大学)

第2日目:11月14日(日) 10:45 - 12:15 研究報告C・ワークショップC

種別	座長	タイトル	報告者(研究報告)/対応責任者(WS)
研究報告C-1 【地域づくり(2)】	瀬田史彦(東京大学) 朴堯星(統計数理研究所)	東洋史観の枠組みによる商店街活性化に向けた活動指標に関する研究-商店街役員へのヒアリングに基づく考察-	○鈴木佳文(鈴木経営支援研究所・事業構想学修士) 風見正三(宮城大学大学院事業構想学研究科)
		空き家対策条例の傾向分析~近畿圏および福井県、三重県の自治体を対象として~	○程尾好貴(滋賀県立大学・院生) 鶴飼修(滋賀県立大学地域共生センター)
		中心市街地の空洞化と住民の意識調査-茨城県つくば市を事例に	飯野慎也(一橋大学・院生)
		介護の労働生産性の地域間比較	○泉谷晃人(筑波大学・院生) 石井 耀光(国土技術政策総合研究所) 大澤義明(筑波大学)
研究報告C-2 【行政マネジメント(1)】	川崎一泰(中央大学) 中村匡克(高崎経済大学)	スマート税務行政の進展と対応	○樹岡源一郎(千葉商科大学 名誉教授)
		業者の入札参加行動の決定要因に関する研究-PFIのデータを用いた考察-	原田峻平(岐阜大学)
		ふるさと納税寄附金に伴う地方交付税への影響	伊藤敏安(広島修道大学)
		地域の未来予測にもとづくバックキャスト型政策形成について-脱炭素社会の実現を題材として	倉阪秀史(千葉大学)
ワークショップ C-WS1	-	エビデンスベースの政策形成における課題は何か?	○出口弘(千葉商科大学) 原科幸彦(千葉商科大学) 錦澤滋雄(東京工業大学) 浜島直子(千葉商科大学) 小野聡(千葉商科大学)

第2日目:11月14日(日) 13:15 - 14:45 研究報告D・ワークショップD

種別	座長	タイトル	報告者(研究報告)/対応責任者(WS)
研究報告D-1 【移住】	鶴飼修(滋賀県立大学) 松村豊大(徳島文理大学)	新聞記事にみる「地方移住」言説の変遷に関する計量的分析と政策的影響の考察	伊藤将人(一橋大学・院生)
		農村コミュニティにおける幸福醸成の研究 -フォルクヘイスコーレと農民福音学校思想の観点から-	○餅田宏喜(株式会社ニッコー・事業構想学修士) 風見正三(宮城大学大学院事業構想学研究科)
		移住促進の取り組みが招く農村地域の人口流出についての研究 -西栗倉村でのインタビュー調査から-	高橋健太郎(一橋大学・院生)
		半島化する離島での移住に関する研究 -周防大島を対象に-	○岩政大樹(筑波大学・院生) 櫻井一宏(立正大学) 大澤義明(筑波大学)
研究報告D-2 【行政マネジメント(2)】	朝倉暁生(東邦大学) 杉田早苗(東京工業大学)	市町村合併後における行政サービスの低下を踏まえた庁舎機能活用に関する一考察	○森谷健太(宮城県富谷市役所) 佐藤加奈絵(中城建設株式会社) 中沢峻(宮城大学事業構想学群) 佐々木秀之(宮城大学事業構想学群)
		地方自治体における不祥事に関する実証分析: 不祥事の目的の違いに着目して	米岡秀真(山口大学)
		自衛隊によるアフガニスタン情勢における邦人等保護輸送の一考察	北村知史(奈良工業高等専門学校 きららか研究支援員)
		自治体におけるDX推進計画策定の現状と課題	本田正美(関東学院大学)
ワークショップ D-WS1	-	地域主導型再生可能エネルギーを考える	川崎一泰(中央大学)

第2日目:11月14日(日) 15:00 - 16:30 研究報告E・ワークショップE

種別	座長	タイトル	報告者(研究報告)/対応責任者(WS)
研究報告E-1 【産業】	堂免隆浩(一橋大学) 川瀬晃弘(東洋大学)	第二次世界大戦後の日本における生活改善運動と大分の一村一品運動のつながりについて	西嶋啓一郎(日本経済大学)
		コロナ禍における産業都市の地域レジリエンスへの取り組みに関する考察 ~丹波篠山モデルと常滑モデルの継続調査から~	立花晃(和歌山大学社会学部)
		東日本大震災の復興過程における石巻市の6次産業化施策の展開	○森優真(宮城大学・院生) 中沢峻(宮城大学) 佐々木秀之(宮城大学)
		陶磁器の製品特性と価格: 20世紀前半の売目録の統計分析	○黒木宏一(九州産業大学) 内山敏典(九州産業大学)
研究報告E-2 【市民参加】	三村聡(岡山大学) 矢部拓也(徳島大学)	政治参加意欲と政策認知度・満足度の関係性—福井県子育て支援政策の分析から—	○生方裕一(早稲田大学) 黒木淳(横浜市立大学)
		東京都内自治体における無作為抽出型市民参加の導入動向と課題	○下山拓真(東京都立大学・学部生) 長野基(東京都立大学) 坂野達郎(東京工業大学)
		公共の担い手育成プロセスとしての「問い合う」協働	○小野聡(千葉商科大学) 木村道徳(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター) 王智弘(京都精華大学) 熊澤輝一(総合地球環境学研究所)
		まちづくりワークショップにおける住民の主体性の萌芽	○朝比奈遥(滋賀県立大学・院生) 鶴飼修(滋賀県立大学)
ワークショップ E-WS1	-	ゼロからわかる! 論文投稿のすすめ	○菅正史(下関市立大学)
ワークショップ E-WS2	-	新たな前提条件に対応した公共施設再編計画の策定とその継続	瀬田史彦(東京大学) 岡井有佳(立命館大学) 吉村輝彦(日本福祉大学) 近藤早映(三重大学) 上森貞行(岩手県立大学) 藤木秀明(東洋大学)

第2日目:11月14日(日) 16:40 - 17:00 閉会式

閉会式		優秀発表表彰 次期開催校ご挨拶 閉会挨拶: 大会実行委員長 押谷 一(酪農学園大学) 司会: 武者加苗(札幌大学)
-----	--	--